

定期点検中の高浜原発4号機をこのまま廃炉にしよう！  
電力消費地での「原発電気NO！」の声を拡大しよう！  
関西に原発を断念させよう！

原発は、事故の多さ、事故被害の深刻さ、使用済み燃料の保管や処理の困難さなど、あらゆる視点から、人類の手におえる装置ではありません。一方、福島事故以降の経験によって、原発はなくても何の支障もないことが実証されています。

それでも関西は、前原子力規制委員長までもが「安全を保証するものではない」と公言してはばからない“新規制基準”に適合とされたことを拠り所にして、昨年来、高浜原発3、4号機、大飯原発3、4号機を再稼働させたのみならず、40年越え老朽原発・高浜1、2号機、美浜3号機の再稼働も画策しています。関西の目先の利己的利益のために、人の命と尊厳をないがしろにしようとするものです。また、脱原発に向かう世界の潮流に逆らうものです。

若狭の原発が重大事故を起こせば、若狭のみならず、原発電気の消費地・関西も、高濃度の放射性物質で汚染されかねません。福島事故では、約50 km 離れた飯舘村も全村避難になり、約200 km 離れた関東にも高濃度の放射性物質が降下しました。高浜原発、大飯原発は、京都駅から60数km、大阪駅から80数kmの位置にあります。100 km 圏内には京都府、滋賀県、福井県のほぼ全域、大阪府、兵庫県の大部分、奈良県、岐阜県、三重県の一部が含まれます。避難対象になっても、避難は不可能です。琵琶湖の汚染は、1,450万人の飲用水を奪います。

そのような原発重大事故が起こっても、関西も政府も責任を取らない、取りようがないことは、福島原発事故が示すところです。

原発はなくても電気は足りません。不要な原発を動かして、事故の恐怖に怯える必要はないのです。関西に努め、「原発電気はNO！」の声を拡大し、原発を推進する関西を糾弾し、原発全廃を勝ち取りましょう。とくに、5月18日より定期点検中の高浜原発4号機はこのまま廃炉にしましょう。4号機は、プルサーマル炉で、ウラン原子炉に比べても危険極まりなく、長期保管を要する使用済み核燃料を残します。

「8.25高浜原発このまま廃炉！関西包囲全国集会」と御堂筋デモへの大結集をご支援をお願いします。

原発うごかすな！実行委員会@関西・福井

---

---

### ▶カンパのお願い◀

「8.25高浜原発このまま廃炉！関西包囲全国集会」は、手弁当で、準備・実施されます。  
経費のご支援を戴ければ幸いです。

### ▶カンパ振込先（郵便振替）◀

加入者名：若狭の原発を考える会

口座記号・番号：00930 - 9 - 313644

お振込みにあたっては、通信欄に「関西包囲全国集会へのカンパ」とお書きください。